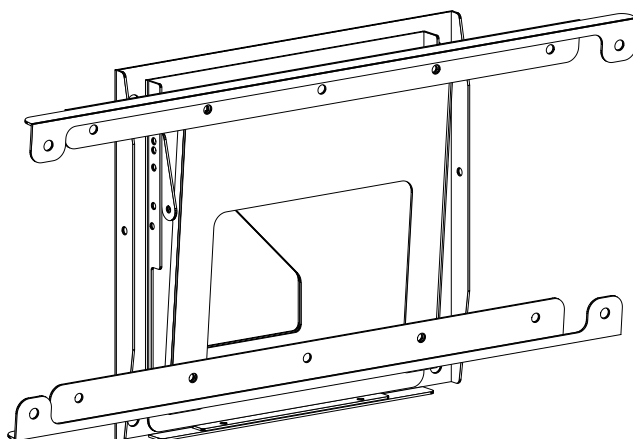


取扱説明書

壁掛けチルト金具

ST-TM431BT



ST-TM431BT



液晶ディスプレイを本製品への取り付け、取り外しの際は、必ず2人以上で作業を行ってください。
指示人数未満での作業は液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損 けがの原因となります。

目次

| | | |
|--------------------------|-------|-------|
| 安全上のご注意 | | P1 |
| 警告 | | P2 |
| 製品紹介・各部名称・梱包部品 | | P3 |
| モニターブラケットを取り外す | | P4 |
| ベースを壁面に設置する | | P5 |
| チルト角度の調整をする | | P6 |
| モニターブラケットを液晶ディスプレイに取り付ける | | P7 P8 |
| 液晶ディスプレイをベースに取り付ける | | P9 |
| 外れ止めネジを取り付ける | | P10 |

NEC

NECディスプレイソリューションズ株式会社

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お買い上げありがとうございました

ご使用前にこの取扱説明書とディスプレイの取扱説明書をよくお読みください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

設置工事及び取付に関しては販売店及び工事専門業者にご相談ください。

・NEC ディスプレイ インターネットホームページ

NEC ディスプレイについての説明、新製品情報など
<http://www.nec-display.com>

NECディスプレイソリューションズ株式会社

本社 〒108-0023 東京都港区芝浦4-13-23 (MS芝浦ビル10F)

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。



この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。

警告



本製品は、NEC製液晶ディスプレイ【LCD-X431BT】を対象とした製品です。それ以外のディスプレイを取り付けると、ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。

取付対象ディスプレイは2010年1月21日現在の情報です。最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。



液晶ディスプレイを本製品への取り付け、取り外しの際は、必ず2人以上で作業を行ってください。指示人数未滿での作業は液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。



すべての取付作業が終わるまで、液晶ディスプレイ等の電源コードを電源コンセントに挿入しないでください。また、電源コードを配線する際には、挟んだり、無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。



液晶ディスプレイの設置後は、ネジをゆるめたり、はずしたりしないでください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。メンテナンスや角度調整のためにネジを緩めたり、はずす必要がある時は販売店や工事店にご相談ください。



壁掛け金具の改造・変更は行わないでください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。



壊れた部品を使用しないでください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。



壁掛け金具の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。



取り付ける壁面には十分な強度があることを確認してください。取り付ける液晶ディスプレイ、壁掛け金具の重量に長時間耐えうることを確認してください。



モニターブラケットをベースのフック部に引っ掛ける作業は確実に行ってください。また、引っ掛けたあとに、確実にフック部に入っていることを確認してください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損・けがの原因となります。



安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

警告

必ずお守りください。

壁掛け金具の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損 けがの原因となります。

工事店様へ

安全の為、液晶ディスプレイと壁掛け金具の重量に十分耐える様、取付場所の強度を確認の上施工を行ってください。

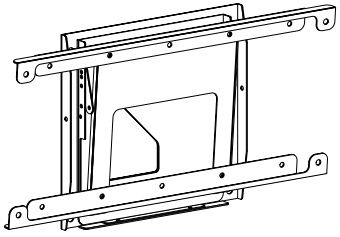
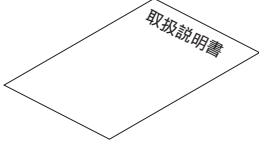

製品紹介 各部名称

| 壁掛けチルト金具 | |
|----------|------------|
| 型番 | ST-TM431BT |
| 質量 | 4.8kg |
| 対応ディスプレイ | LCD-X431BT |

| No. | 名称 |
|-----|-----------|
| | 変換金具 |
| | 角度調整金具 |
| | モニターブラケット |
| | ベース |

取付対象ディスプレイは2010年1月2日現在の情報です。最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。

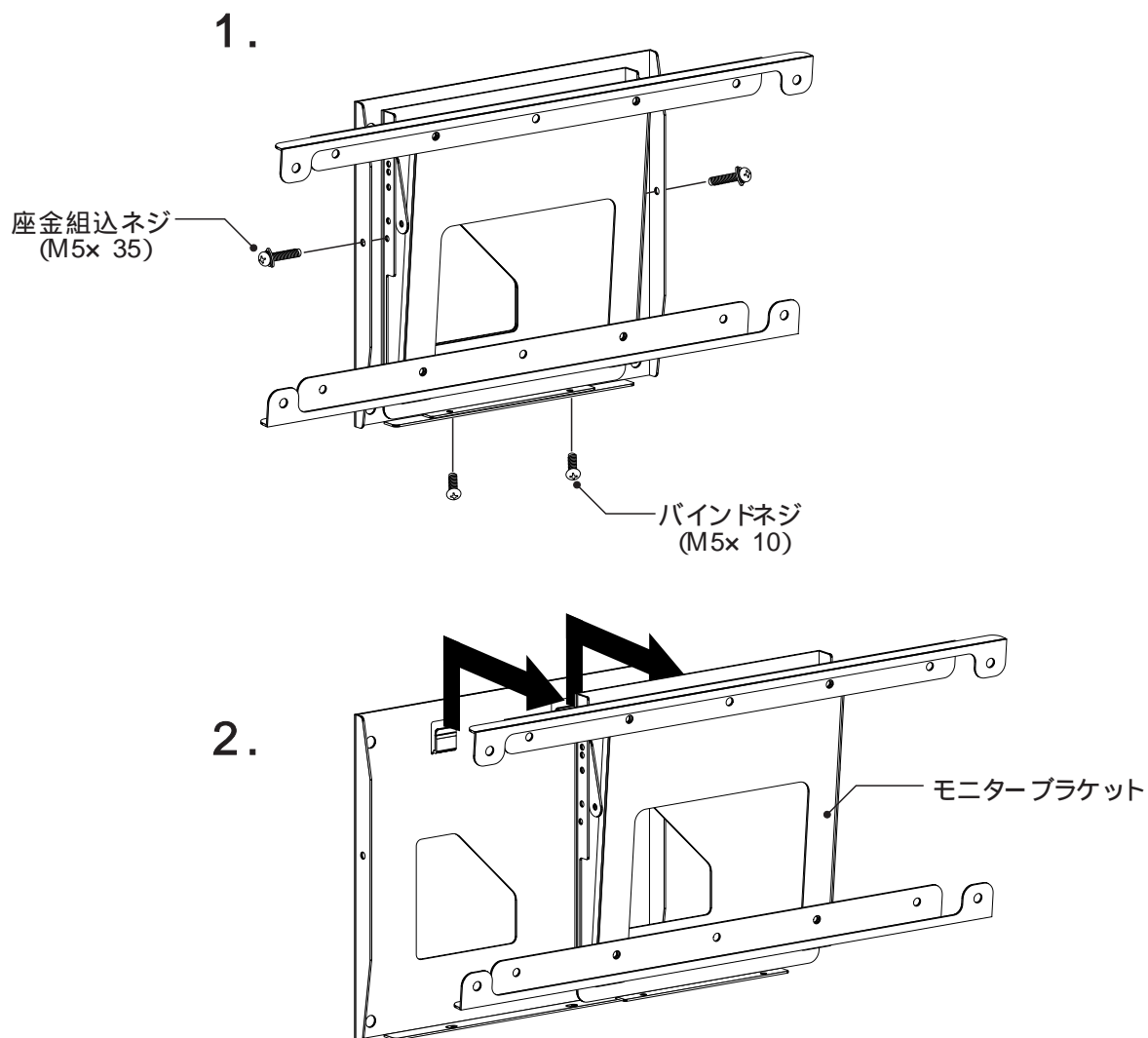
梱包部品

| ST-TM431BT 梱包部品 | | |
|---|--|--|
|  壁掛けチルト金具 …1式 |  取扱説明書 …1部 |  座金組込ネジ (M6× 16) …4本 |

モニターブラケットを取り外す

1. 壁掛け金具に取り付けられている4ヶ所 (側面: 2ヶ所 / 底面: 2ヶ所) の外れ止めネジを取り外します。
2. モニターブラケットを上部に上げながら手前に引き、取り外します。

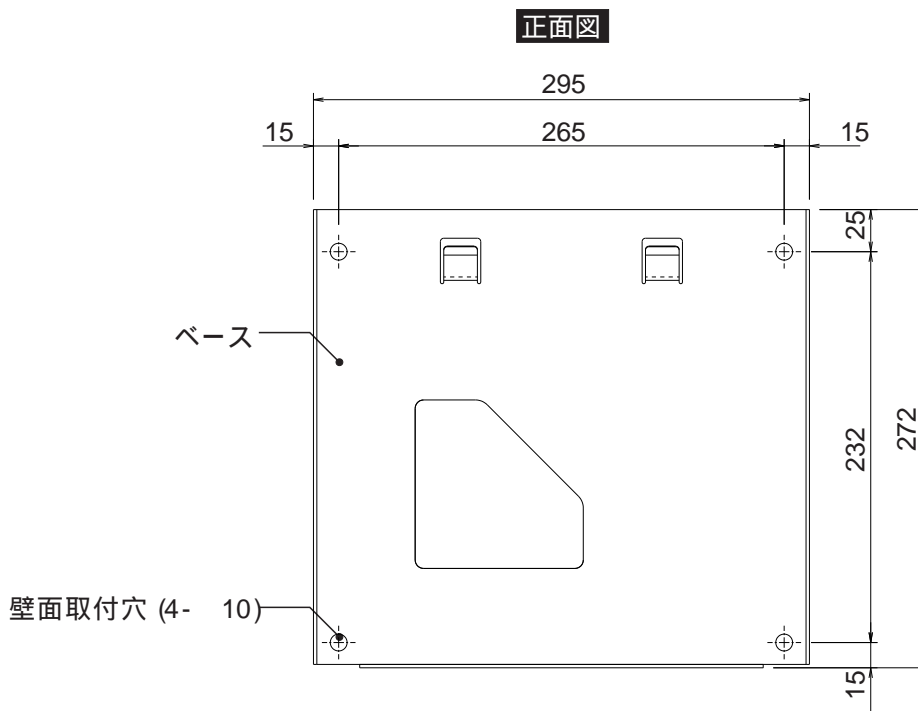
使用する工具
プラスドライバー



取り外したネジは無くさないようにしてください。液晶ディスプレイの取付時に使用します。

ベースを壁面に設置する

1. 取付位置の壁面強度確認を行います。
液晶ディスプレイ重量 + 金具重量を合わせ、荷重に耐える取付場所であることを確認してください。
強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。
2. ベースの壁面取付穴 (10)4点を使用し、壁面に設置します。
壁面の構造に合わせた固定方法、ボルト・ワッシャーの選定をしてください。
取り付けの際は水平であることを確認し、固定してください。



ボルトは確実に締め付けてください。液晶ディスプレイの落下による破損 けがの原因となります。



ベースを壁面に固定するためのネジ・ボルト類は添付されていません。お客様でご用意ください。



本製品の設置には特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。お客様による工事は一切行わないでください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損 けがの原因となります。

チルト角度の調整をする

本製品はモニターブラケット左右に取り付けられている角度調整金具の固定位置でチルト角度調整が可能です。(出荷時はチルト角度 5° に設定されています)

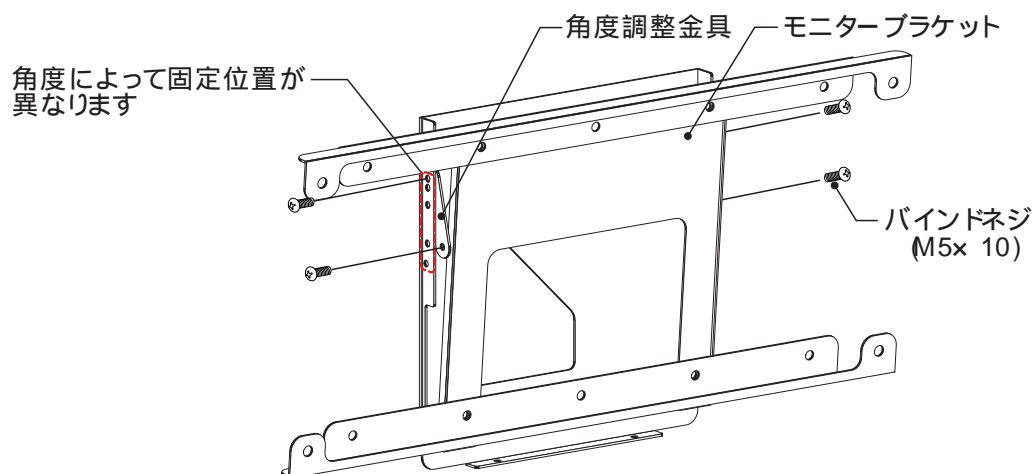
角度は横設置で 0° ~ 20° (5° ピッチ)、縦設置で 0° ~ 10° (5° ピッチ) で調整可能です。

1. 角度調整金具を固定しているバインドネジ (M5× 10) 4本を取り外し、チルト角度の調整を行います。

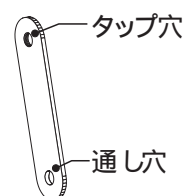
角度によってバインドネジ (M5× 10) の固定位置 / 固定本数が異なります。

使用する工具

プラスドライバー



【角度調整金具拡大図】



| 角度 0 時ネジ固定位置 | 角度 5 時ネジ固定位置 | 角度 10 時ネジ固定位置 | 角度 15 時ネジ固定位置 | 角度 20 時ネジ固定位置 |
|--------------------|--------------------|--------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 側面図 | 側面図 | 側面図 | 側面図 | 側面図 |
| | | | | |
| ネジ 1 本固定 (左右計 2 本) | ネジ 2 本固定 (左右計 4 本) | ネジ 2 本固定 (左右計 4 本) | 横設置のみ調整可能 ネジ 2 本固定 (左右計 4 本) | 横設置のみ調整可能 ネジ 2 本固定 (左右計 4 本) |

! ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損 けの原因となります。

! 角度調整金具の通し穴とタップ穴を間違えないように注意してください。液晶ディスプレイの落下による破損・けの原因となります。

! 縦設置のときに、角度 15° および 20° に調整すると液晶ディスプレイが壁に干渉します。

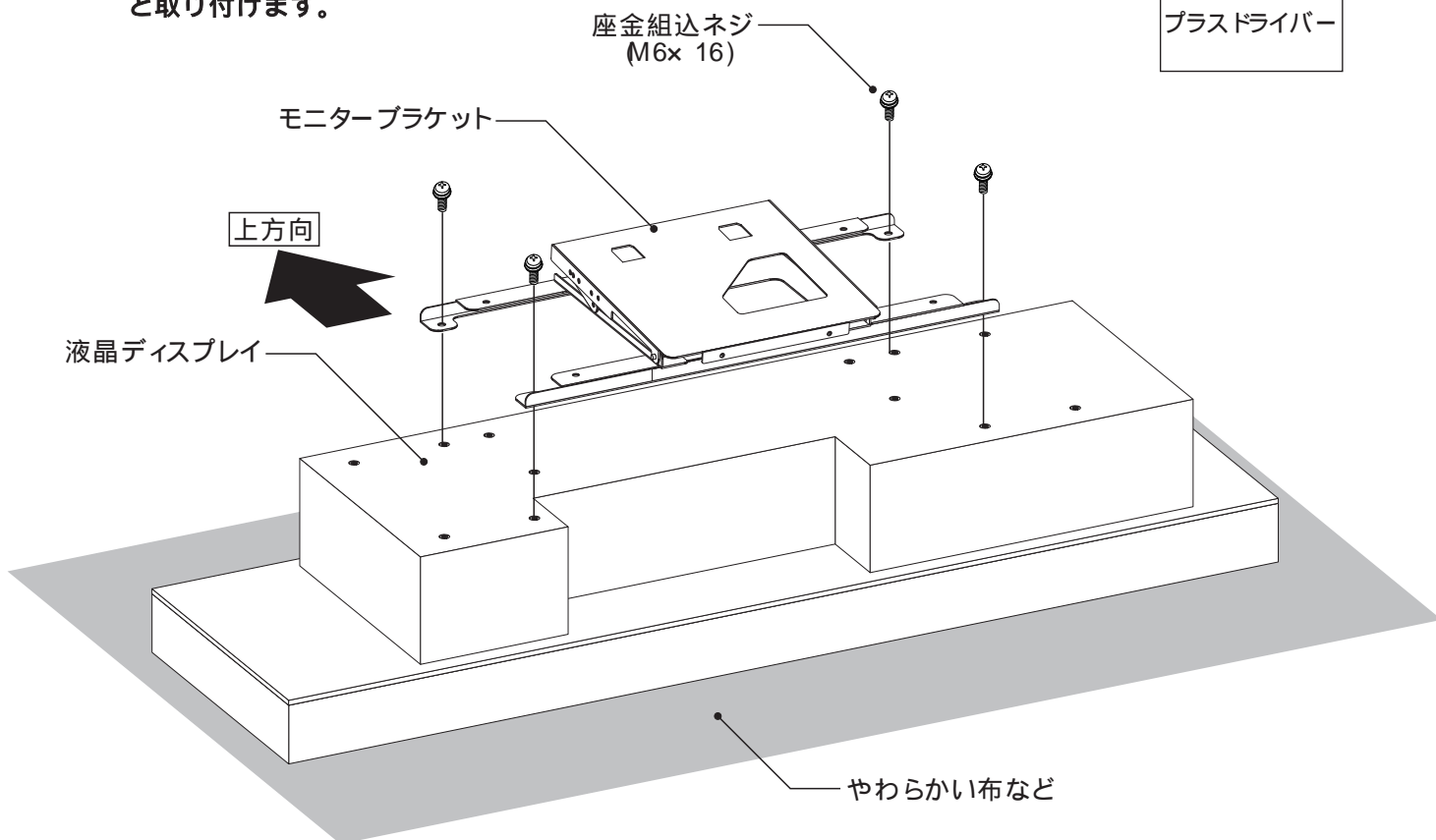
モニターブラケットを液晶ディスプレイに取り付ける

液晶ディスプレイ横設置の場合

1. 付属の座金組込ネジ (M6x 16) 4本でモニターブラケットを液晶ディスプレイにしっかりと取り付けます。

使用する工具

プラスドライバー



モニターブラケット取り付けの際に液晶ディスプレイを寝かせる時は、凹凸のない平らな面に柔らかい布やシートを敷いて、できるだけ短時間で行ってください。画面に異常を来す原因となります。



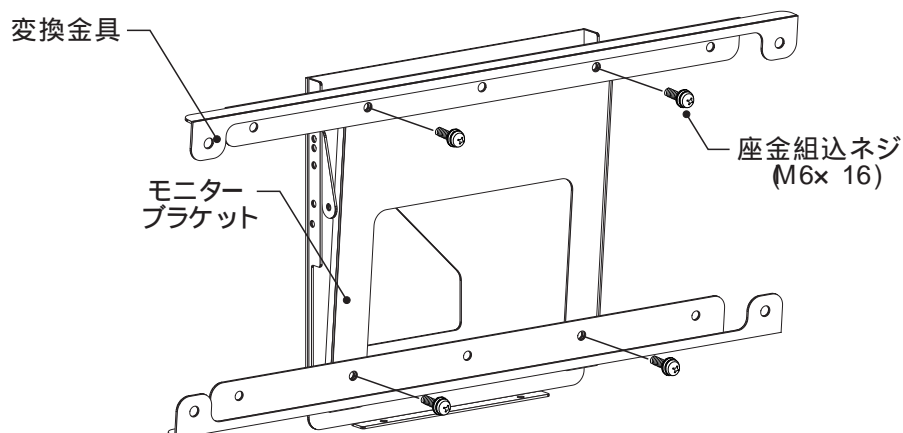
ネジは確実に締め付けてください。液晶ディスプレイの落下による破損 けがの原因となります。

液晶ディスプレイ縦設置の場合

1. 変換金具とモニターブラケットを固定している座金組込ネジ (M6x 16) 4本を取り外します。

使用する工具

プラスドライバー



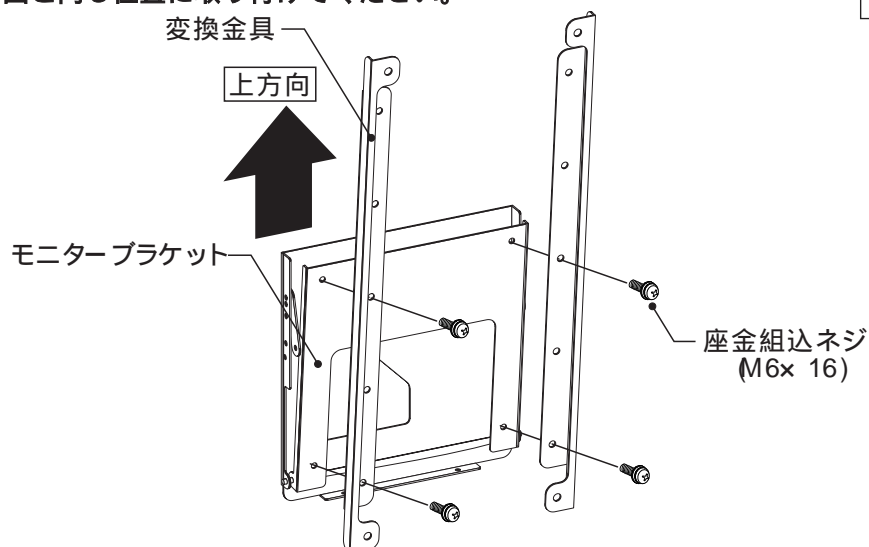
モニターブラケットを液晶ディスプレイに取り付ける

液晶ディスプレイ縦設置の場合

- 2 変換金具の取付方向を変え、手順 1 で取り外した座金組込ネジ (M6x 16) 4 本でモニターブラケットにしっかりと固定します。
変換金具は下の図と同じ位置に取り付けてください。

使用する工具

プラスドライバー

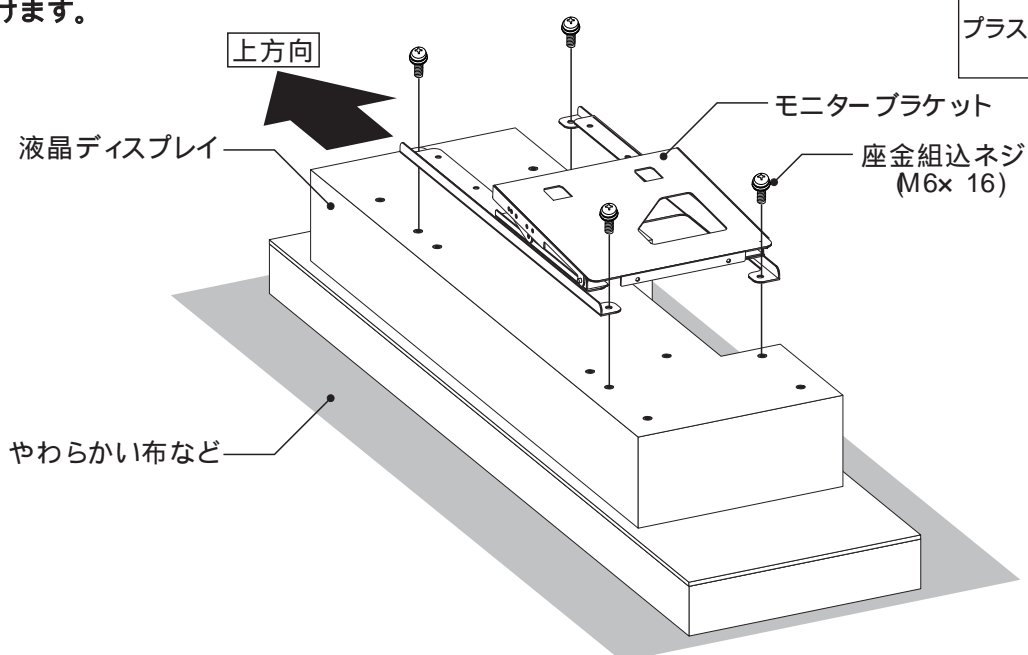


ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損 けがの原因となります。

- 3 付属の座金組込ネジ (M6x 16) 4 本でモニターブラケットを液晶ディスプレイにしっかりと取り付けます。

使用する工具

プラスドライバー



モニターブラケット取り付けの際に液晶ディスプレイを寝かせる時は、凹凸のない平らな面に柔らかい布やシートを敷いて、できるだけ短時間で行ってください。
画面に異常を来す原因となります。



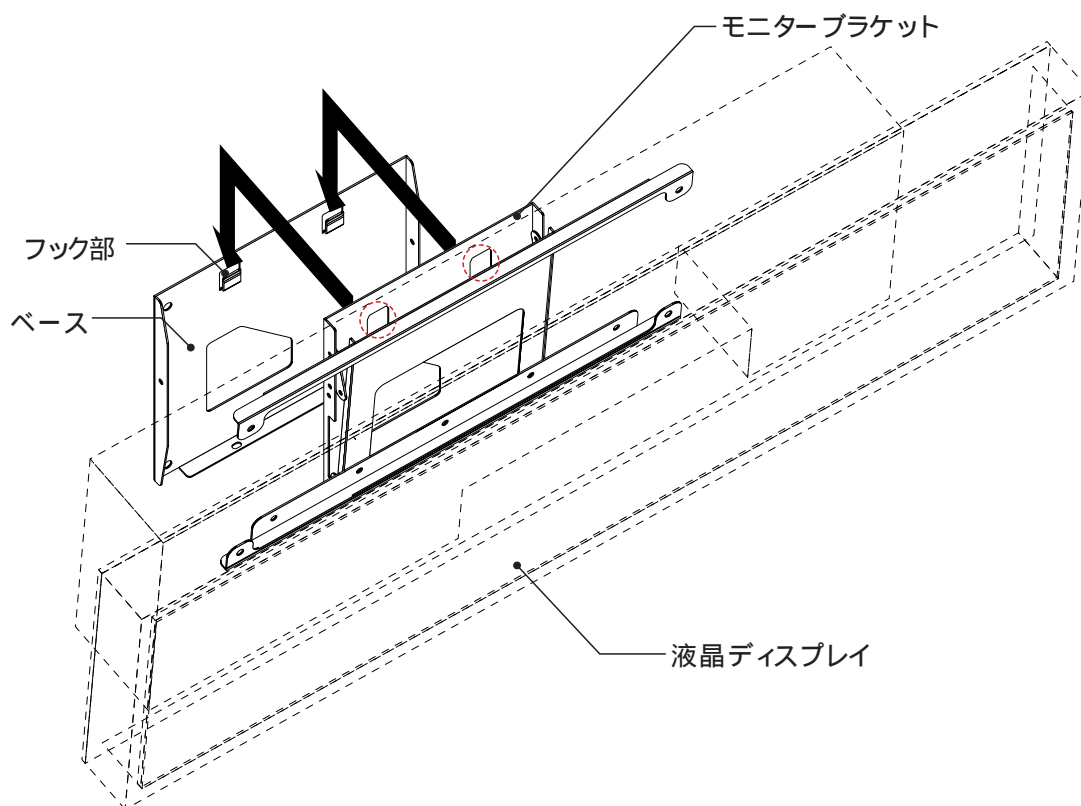
ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損 けがの原因となります。



液晶ディスプレイを縦型に設置するときは、液晶ディスプレイの取扱説明書に記載されている取付向きを守ってください。

液晶ディスプレイをベースに取り付ける

1. モニターブラケットをベースのフック部に引っ掛けます。



モニターブラケットをベースのフック部に引っ掛ける作業は確実に行ってください。また、引っ掛けたあとに、確実にフック部に入っていることを確認してください。液晶ディスプレイや本製品の落下などによる破損 けの原因となります。



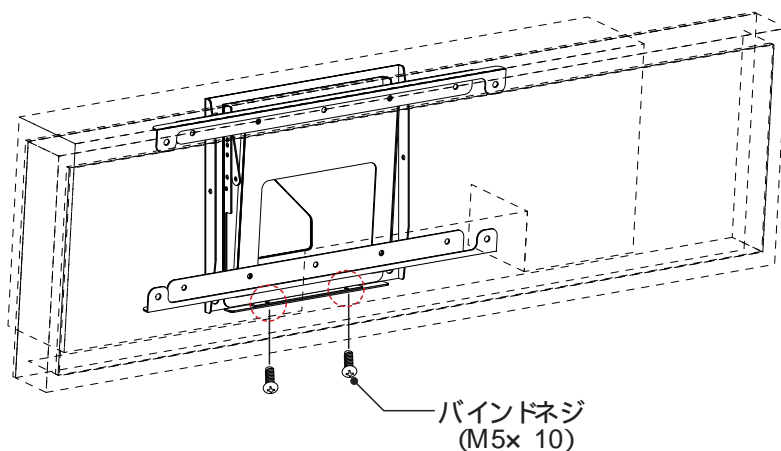
液晶ディスプレイの取付は、必ず2人以上で作業を行ってください。指示人数未満での作業は液晶ディスプレイの落下による破損 けの原因となります。

外れ止めネジを取り付ける

1 .P4の手順で取り外した外れ止めネジを壁掛け金具にしっかりと固定します。

液晶ディスプレイ横設置の場合

取り外したバインドネジ (M5x 10)2本を壁掛け金具底面にしっかりと固定します。

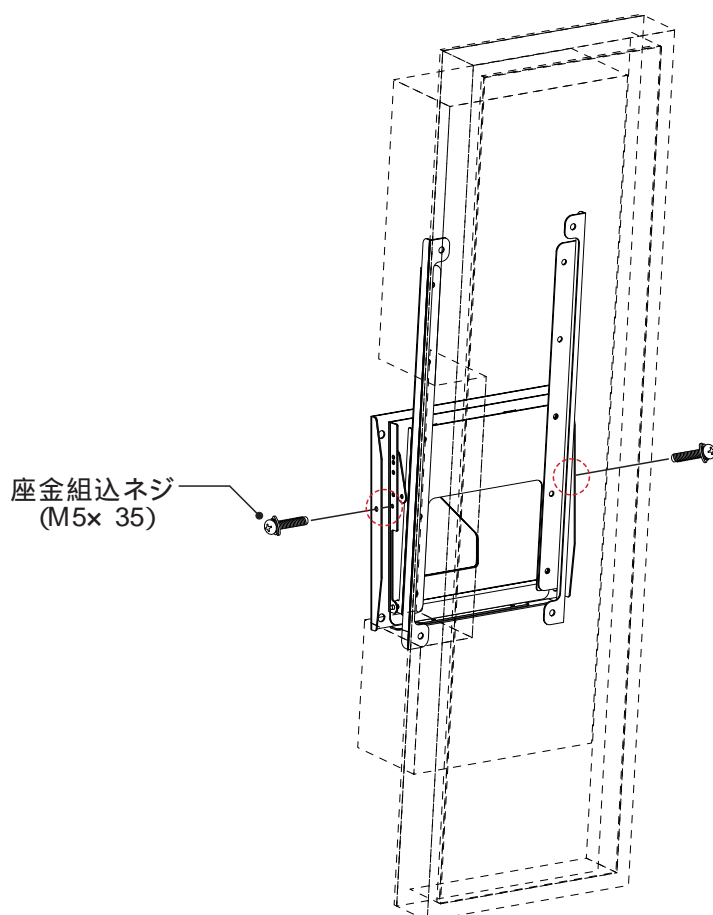


使用する工具

プラスドライバー

液晶ディスプレイ縦設置の場合

取り外した座金組込ネジ (M5x 35)2本を壁掛け金具側面にしっかりと固定します。



使用する工具

プラスドライバー



ネジは確実に締め付けてください。
液晶ディスプレイの落下による破損 けがの原因となります。